

令和6年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金並びに  
鋳物・ダイカスト用アルミニウム一次合金地金需要見通し

令和6年3月29日  
(一社)日本アルミニウム合金協会

令和5年度の日本経済は、緩やかに回復しているとされ、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつある。

このような経済環境の中で、当アルミニウム合金業界においては、主力となる我が国の自動車メーカーの生産の回復が半導体不足の解消により進み、自動車向け鋳物・ダイカスト需要が増加して、令和5年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金需要は1,535,600トン(対前年度比105.0%)が見込まれる。

このような状況の中で、令和6年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金需要見通しを次のとおり策定した。

- (1) 鋳物・ダイカスト向け二次合金地金需要については、国内外の自動車生産の回復の継続により、増加が見込まれる。
- (2) 圧延向け二次合金地金・二次地金需要については、横ばいが見込まれる。
- (3) 鉄鋼向け二次合金地金・二次地金需要については、内需主導による回復も世界経済の減速が下押しとなり、横ばいが見込まれる。

以上の状況から令和6年度のアルミニウム二次合金地金・同二次地金需要見通しを、1,578,800トン(対前年度比102.8%)と策定した。

また、令和6年度鋳物・ダイカスト用アルミニウム一次合金地金需要見通しは、280,800トン(対前年度比104.1%)が予想される。

## 令和 6 年 度

### アルミニウム二次合金地金・同二次地金需要見通し

令和 6 年 3 月 2 9 日

(一社)日本アルミニウム合金協会

(単位：トン)

項 目	令和4年度	令和5年度実績		令和6年度	
		見込み	前年度比%	見通し	前年度比%
鑄 物	309,441	324,100	104.7	336,200	103.7
ダイカスト	848,552	914,400	107.8	945,200	103.4
圧 延	204,799	197,700	96.5	197,700	100.0
鉄鋼・その他	99,400	99,400	100.0	99,700	100.3
計	1,462,192	1,535,600	105.0	1,578,800	102.8

注1) 輸入地金を含む。

注2) 鉄鋼・その他は当協会推定値となっている。

## 令和 6 年 度

### 鑄物・ダイカスト用アルミニウム一次合金地金需要見通し

(単位：トン)

項 目	令和4年度	令和5年度実績		令和6年度	
		見込み	前年度比%	見通し	前年度比%
鑄 物	165,636	177,400	107.1	185,000	104.3
ダイカスト	100,249	92,300	92.1	95,800	103.8
計	265,885	269,700	101.4	280,800	104.1

注1) 輸入地金を含む。